

事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 7年 2月 26日

公表: 令和 7年 3月 21日

事業所名 児童発達支援 にじのわ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4			
	2	職員の配置数は適切である	4			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4		バリアフリーな空間であると同時に、死角がなく、常に職員がお子さまの見えるような構造にしている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4		衛生面や清潔面は特に気を付けて運営を行っています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4		職員同士で常にアイデアを出し合い、よりよくできることを検討しています。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		頂いた評価結果を全員で目を通し、業務改善できることについて検討し、改善できることはすぐに改善しています。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		4	保護者満足度アンケートを毎年行い、改善につなげています。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		毎月研修を行っています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4		保護者様との面談を大切に、お困りごとのヒアリングをさせていただくとともに、ご提出いただいたアセスメントをもとに課題や必要な支援について分析を行い、支援計画を作成しています。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4		ご利用者様すべてに使用しています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4		本人支援、家族支援、地域支援、全てにおいて細かく計画が立てられていて、それに沿った支援が行われています。	特に保護者様からのご要望の高い、家族支援や地域支援については今後注力していく予定です。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4		支援計画の内容は全員に共有し、計画に沿った支援を行っています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	4		チームで打ち合わせをしながら行なっています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		さまざまな教具や玩具を使用し、固定化しないよう工夫しています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	4		今年度からは、小集団の入り口としてお片付けや帰りの会といった節目となる活動の追加をし、より5領域の質を高められるように工夫しています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		毎朝、職員間でご利用者の確認や職員の動きを確認しています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4		その場ですぐに共有し合い、タイムリーに改善できるようにしています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		サービス提供記録などで細かく記録をとることで、支援の検証や改善につなげています。	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4				

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4		サービス担当者会議があった際は、可能な限り、児発管と現場の職員で出向くように調整に努めています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている		4	そういった機会があればぜひ参加させていただきたいです。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		4	現在そういったおさまの通所はありませんが、そういったおさまがいらっしゃった際には連携を図りながら支援を行います。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		4	現在そういったおさまの通所はありませんが、そういったおさまがいらっしゃった際には連携を図りながら支援を行います。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		当事業所では、入園や通園に関するお悩みを抱えてみえる保護者様が多いため、ご要望に応じて園訪問や、入園前の連携もさせていただいています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		必要やご要望に応じてサポートブックの作成のお手伝いをさせていただいています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		4	そういった機会があればぜひ参加させていただきたいです。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		4		今後検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		4	そういった機会があればぜひ参加させていただきたいです。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		送迎時や、サービス提供記録を通しておさまの様子について報告、共有させていただいています。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4		親子参加イベントや、外部講師による講演会や個別相談会を行っています。面談でも助言を行っています。		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4		丁寧な説明を心がけています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4		必ずご同意をいただいた上で支援を行っています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		保護者様の大変さや苦しさに寄り添いながら、支援者としての助言を行っています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4		保護者会や親子参加型のイベントを開催しています。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4		面談は、対面や電話を通してできる限り迅速に対応しています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		L-STEPを通して活動内容を毎月配信しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4		個人情報を扱う事業所として、細心の注意を払っています。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4			
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4		マニュアルは細かく策定されています。避難訓練も、職員とお子さまで年に2回実施しています。
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		訓練は、実際に起きたことを想定して真剣に行なっています。	
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4		アセスメントシートや口頭でのヒアリングを通じ、持病については必ず確認を行っています。	
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4		アレルギー対応を行っています。	
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		所定の用紙に記入をし、所内で共有しています。	
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4		虐待防止委員会の設置及び毎月の研修を通じ、虐待防止に努めています。	
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4		必ず支援計画に記載を行なっています。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。